

# 『動物看護師統一認定試験 完全攻略！ 問題&解説集 2015年版』 訂正とお詫び

下記の箇所に誤りがございました。訂正するとともに深くお詫び申し上げます。

(株)緑書房

修正・訂正箇所				誤	正	理由
問題番号	冊子	掲載頁	上からの行数			
問題 24	解答	p18	1行目	③	③, ④	本来正答は1つが原則であるが、本問に限り正答は2つとする。解説p18の9行目、選択肢④の解説を「シラミ」から「ノミ・ハジラミ」へ変更すると、正答は③、④となる。
			9行目	シラミ	ノミ・ハジラミ	
問題 57	問題	p44	13行目	③尿酸アンモニウムマグネシウム結晶 (ストルバイト結晶)	③リン酸アンモニウムマグネシウム結晶 (ストルバイト結晶)	
問題 58	解答	p29	19行目	写真は尿酸アンモニウムマグネシウム結晶.....	写真はリン酸アンモニウムマグネシウム結晶.....	
問題 87	問題	p78	10行目	「①犬の心臓は第三肋骨と第六肋骨の間に位置している。」 全体を削除		文献により、「犬の心臓は第三肋骨と第七肋骨の間に位置している」としている場合もあり、犬種や個体差によりどちらの場合もありうるので、設問として不適切である。
問題 89	解答	p45	7行目	リンパ球や単球を産生し	リンパ球を産生し	
問題 107	解答	p51	13行目	塞栓	栓子	
問題 113	解答	p54	29行目	ゴールデン・レトリバーやボクサーはがんで.....	ゴールデン・レトリバーやボクサーは、ジャーマンシェパードやラブラドル・レトリバーよりもがんで.....	
問題 204	解答	p104	1行目	⑤	④	
問題 226	解答	p112	3行目 4行目	date	data	
問題 254	解答	p122	14行目	獣医師の指示のもと、調剤を行い	獣医師の指示のもと、調剤の補助を行い	
問題 257	解答	p123	1行目	③	②	
問題 258	解答	p123	8行目	②	③	
問題 275	問題	p127	11行目	手術後は基本的に体位を変えないため、	手術中は基本的に体位を変えないため、	
問題 286	解答	p134	7行目	赤血球の減少	赤血球の増加	
問題 342	問題	p144	14行目	間違っているものを1つ選びなさい	正しいものを1つ選びなさい	
	解答	p161	1行目	④	⑤	
問題 345	解答	p162	7行目	Replacemant	Replacement	
過去問 4	解答	p202	13行目	/	④ 【修正なし】	血清は血漿より血液細胞成分と凝固成分を除いたものである。血液は血管外へ放出されると凝固する。これは、さまざまな血液凝固因子によって可溶性のフィブリノーゲンが不溶性のフィブリンになり、このフィブリンが血球成分を絡めとりながら凝固物を形成することによる。フィブリンを形成するために、フィブリノーゲンだけでなく他の血液凝固因子も消費されるため、解答は④が適当であると考えられる。
過去問 12	解答	p203	18行目	③	⑤	
			19行目	犬回虫の固有宿主は犬であるが、他の動物にも感染する。	犬および猫科の動物が終宿主となるのは犬小回虫である。	
過去問 31	解答	p208	6行目	解答&解説集p.85問題167の表を.....	解答&解説集p.89問題174の表を.....	
過去問 36	解答	p209	10行目	/	解答不能【修正なし】	解説集同頁に解答不能の理由解説あり。
			16行目	犬の輸出入検疫については、p76問題223の解説を参照。	犬の輸出入検疫については、解答&解説集p.110問題223の解説を参照。	
過去問 55	解答	p212	7行目	⑤	解答不能	「獣医師法」第1条の2において、飼育動物とは「一般に人の飼育する動物」と定められている。このため、人が飼育している動物はすべて飼育動物となるため、この問題では解答を出すことができない。 また、獣医師でなければ診療してはならない飼育動物が同法第17条で定められている。こちらについては解答&解説集p105問題208の表を参照。
過去問 60	解答	p213	11行目	③	⑤	ウッド灯検査は皮膚糸状菌症の有無を調べる検査である。皮膚つまみ試験は脱水の有無を調べる試験である。
過去問 62	解答	p214	1行目	④	③	
			2行目	pressure (血圧)	pulse (脈拍)	
過去問 68	解答	p215	右段 Attention	date	data	
過去問 75	解答	p216	16行目	③	解答不能 (②か③?)	一般に蛋白質は2番目に多い成分とされているが、動物の体を構成する成分は動物種や発育のステージによっても変化するため、一概には言えない。 ビタミンは体内で合成する事ができない微量な有機化合物と定義されている。しかし、ビタミンDのように、必要量には及ばないがごくわずかに体内で合成する事ができるビタミンも存在する(ただし、ビタミンDは体内で合成されるためビタミンではないという意見もある)。
過去問 82	解答	p217	26行目	/	解答不能【修正なし】	解説集同頁に解答不能の理由解説あり。

※統一試験機構は、過去問の解答の公開及び個別配布を行っておりません。(2015年1月現在)